

②災害を知る

さいがい について し 知り、ひ ごろから そな えておきましょう。

○地震

地震が起きたときは

あわてず行動しましょう!

いつ、どこで、起こるかわからない地震。地震によるゆれで、上から物が落ちてきたり、家や建物が壊れたりします。地震が原因で、火災や土砂災害、津波などが起こる可能性もあります。

→地震が起こったときの行動は17、18ページを確認



○津波

地震のあとは津波!

高台に避難しましょう!

地震が起きたとき、海や川の近くにいたら、津波情報に注意し、高台へすぐ避難しましょう。

自分の住んでいる地域には、どこまで津波がくるか調べてみましょう。



○風水害、土砂災害

早め、早めに避難しましょう!

台風や大雨などにより、河川の氾濫や浸水、ため池の決壊、土砂災害が予想される場合は、気象庁が発表する気象情報や、市町が発令する避難情報に注意して、早めに避難しましょう。

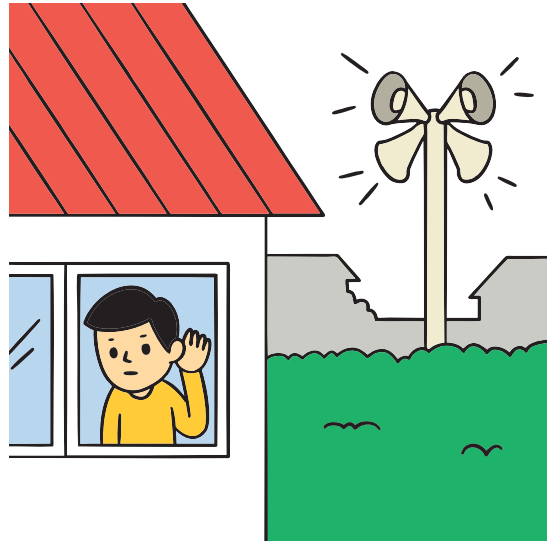


げん し り ゃ く さ い が い ○原子力災害

ぎょうせい ていきょう
行政が提供する

せいかく じょうほう かくにん
正確な情報を確認しましょう!

ほうしゃせん め み かん
放射線は目で見たり、においを感じたりする
ことはできません。かざむ きしやうじやうけん
風向きなどの気象条件に
よつてもじやうきやう ちが ぎやうせい
よつても状況が違ってくるため、行政からの
せいかく じょうほう
正確な情報(テレビ、ラジオ、インターネット、
ぼうさい むせん こうほうしゃ ぼうさい とう
防災無線、広報車、防災メール等)をもとに、
ひなん おくないたいひ こうどう
避難や屋内退避などの行動をとりましょう。



ち い き し ○地域を知る

しちやう すいがい お ばしよ どしやさいがい お ばしよ
市町などでは、水害が起こりやすい場所、土砂災害が起こりやすい場所、
つなみ かのうせい ばしよ し ぼうさい
津波がくる可能性がある場所などを知らせるため、「防災マップ」や「ハザード
マップ」を作成しています。

あなたが住んでいる地域やいつも活動する場所(学校、職場、事業所など)で、
お さいがい きけん ばしよ しら
起こるかもしれない災害や危険な場所について調べてみましょう。



改訂版まつやま防災マップ(平成27年2月発行)から引用

えひめけん どしやさいがいじょうほう すいがい げん し り ゃ く
愛媛県のホームページでは、土砂災害情報マップや水害リスクマップ、原子力
に関する情報などを掲載しています。

→詳しくは32ページを確認